様式07　実施報告書

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	主催団体	行事形式(※)	行事名
G004	関西アマチュア無線フェスティバル実行委員会	② ⑦	第30回関西アマチュア無線フェスティバル

開催日	開催場所	行事参加人数	Webサイト・URL
7月18・19日	池田市民文化会館・豊島野公園・池田市立カルチャープラザ	約9000名	https://jarl.gr.jp/kanham/

行事実施概要・アピール等

関西アマチュア無線フェスティバル（以下　KANHAM）は、関西6府県支部の交流の輪を広めようと、大阪狭山市で1996年の第1回開催を皮切りに、今年で30回目の開催を大阪池田市「池田市民文化会館」で迎えます。

関西アマチュア無線フェスティバル」は西日本最大のアマチュア無線の　祭典として「KANHAM」という愛称で広く認識され、昨年は会場とネットによる参加者を含め多くの来場者を迎え、そして開催内容も年々充実してまいりました。

アマチュア無線の祭典として開催する「KANHAM」ですが、私ども実行委員会は単に現在のアマチュア無線の楽しみを共有する場として開催するのではなく、アマチュア無線を通じて「宇宙・自然科学など技術の啓発・環境問題の啓発」など特に青少年ジュニア層の取り組みに重点をおいております。

KANHAM期間中に開催されるカルチャープラザ全体を使った「ラジオの製作」や「親と子の電波教室」をはじめ「たのしいこども科学実験体験ひろば」やなど、一日中いても子供達が楽しめるようなさまざまイベントを例年開催しております。

今回は、開催30周年の年にあたり、特別イベントとしてJAXA宇宙航空研究開発機構の協力で大西宇宙飛行士の講演を大ホールで行いました。

昨年、大阪・関西万博で行われたArissスクールコンタクトで交信した大西宇宙飛行士と交信をした子供たちがこの会場で再開を果たしました。

また、私たちのスタッフが、第66次南極地域観測隊の隊員として参加しましたので南極の講演も開催し多くの来場者を得ました。

「楽しいこども科学体験ひろば」として7月18・19日の2日間おこない昨年と同様のすもうロボット、電子ホタル、電子オルゴールなどの製作体験や、科学的実験をショーとしてのマジック＆サイエンスショー、南極のふしぎ、そして満天の星空を体験するプラネタリアドームなどを行いました。

我楽（JO3KHA）のおもしろ噺・Masacoライブ

関西では有名な我楽さん、KANHAMでの「初！アマチュア無線落語」開催では話題騒然となりました。我楽さんはKANHAMでアマチュア無線のライセンスを取得し、その後「JO3KHA」で開局。アマチュア無線家だからこそ通じる笑いのネタに会場内は毎年爆笑の渦でしたが、今年も行います。またJH1CBXのMasacoさん、JK1ONOの野田サオリさんのそれぞれの・アマチュア無線家向けイベントでは、アマチュア無線各クラブによる展示や販売そしてフリーマーケットなどが行われ、またメーカー展示や販売店による機器販売、クラブミーティングなどが活発に行われています。

記念局の運用による国内海外とのアマチュア無線交信も行いました。







